

令和6年度 後期 学校評価アンケート(教職員)

A…よく当てはまる  
 B…やや当てはまる  
 C…あまり当てはまらない  
 D…当てはまらない

番号	評価内容(教師)	A	B	C	D	100点 換算	肯定 率%
☆	児童は、明るく生き生きと学校生活を送っている。	8	4	0	0	92	100%
1	教材研究を十分に行い、楽しく分かる授業の実践に努めている。	4	8	0	0	83	100%
2	手立てを工夫し、学力向上に努めている。	7	5	0	0	90	100%
3	質・量ともに適切な家庭学習を課すことに努めている。	8	4	0	0	92	100%
4	進んで読書に親しむ児童の育成を図るために適切な指導や支援を行っている。	6	5	1	0	85	92%
5	児童にとって楽しく有意義な学校行事となるよう努めている。	8	4	0	0	92	100%
6	あいさつを進んでする児童の育成に努めている。	4	8	0	0	83	100%
7	児童理解に努め、いじめ・不登校など、問題の早期発見・解決に努めている。	7	5	0	0	90	100%
8	集団生活に必要なきまりや約束を守る指導を適切に行っている。	6	6	0	0	88	100%
9	思いやりの心や生命を尊重する心を育む指導や取組をしている。	8	4	0	0	92	100%
10	一人一人を大切にした温かい指導、支援を行っている。	9	3	0	0	94	100%
11	よりよい生活習慣が身に付くよう適切な指導を行っている。	7	5	0	0	90	100%
12	防災教育や安全教育を充実させ、「自分の命は自分で守る」力を育てている。	9	3	0	0	94	100%
13	積極的に体力づくりに努めるよう、指導・支援を行っている。	5	7	0	0	85	100%
14	P T A活動や地域の行事に積極的に参加し協力している。	4	7	0	0	84	100%
15	家庭・地域と連携を図るために、適切な情報発信をしている。(ホームページ・校報・メール・学級通信など)	8	3	0	0	93	100%
16	資質能力向上、情報管理、安全管理、学校参画に努め、教職員の職責や心構えを自覚している。	8	4	0	0	92	100%
17	ワーク・ライフ・バランスの実現に努め、業務改善に取り組んでいる。	4	7	1	0	81	92%
【自由記述】							

## 【職員】自由記述

- 前期よりいい方向に進んでいる気がする。子供たちの挨拶がよくなった。読書も昨年より良くなっている。月間テストは「頑張れば自分もできる。」という達成感を味わえるのでよい。
- 読書は、子供の意識もいい方に向かっていると感じる。「お薦めの本の紹介」など担当の坂本先生の工夫がありがたい。
- 150周年の行事もあり、教職員にとっては忙しかったが、子供たちは楽しく過ごせていたように思う。
- 「はい」の返事が以前よりも聞こえる場面が増えた。特に低学年がすばらしい。
- 防災教育・安全教育については、避難訓練等、適切に実施できている。
- 放課後の体力づくりなどもあり、体力向上に努めることができている。
- 家庭・地域と連携を図るために、通信を毎週発行し続けることができた。
- 「持ち物の紛失」等、気掛かりな点はこれからも共通理解を図り、学校全体で指導・支援していけるとよい。
- 挨拶の声の大きさに関しては、声掛け等、旧職員で努力しているが、改善の余地がある。
- PTA活動や地域の行事への積極的な参加については、働き方改革との兼ね合いが難しい。
- ワークライフバランスの実現に向けた業務改善については、各種調査やアンケートなどが減ってくるとよいのだが・・・。
- 読書に対する指導がなかなか追いつかない。学習が進まないことと読書時間確保のジレンマがある。
- 挨拶については時間をかけて指導しているがなかなか難しい。
- 十分に満足できる指導には至っていない。